タイトル アート・リサーチ原稿テンプレート(MSＰゴシック16pt)

――**サブタイトル(MSＰゴシック14pt)**

John Smith (Position, Department, Affiliation)

 E-mail sample@xxxxx.xxx

Jane Doe (Position, Department, Affiliation)

要旨

本原稿は、アート・リサーチ原稿テンプレートです。＊＊＊日本語・英語の要旨を必ずつけてください。＊＊＊ここには日本語の要旨を入れてください。

＊＊＊日本語の文字数は200字程度＊＊＊文字の大きさは9pt＊＊＊字体は、日本語はMSＰ明朝、英文はTimes New Roman、＊＊＊行間は１行分 (シングルスペース) です。＊＊＊＊＊＊＊＊＊

Abstract

This template is a guide to prepare the manuscript for ART RESEARCH. \*\*\*Please be sure to include an abstract in both English and Japanese. \*\*\*Please include an abstract in English here (about 100 words). \*\*\*Text size is 9pt. \*\*\*Times New Roman font. \*\*\*Line spacing is one line (single-spaced) \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

1. Introduction

本原稿は、アート・リサーチの原稿テンプレートです。原稿執筆にはこのテンプレートをご使用ください。原稿サイズはA4版とし、ページ余白は、上25mm、左20mm、右20mm、下20mmとし、ヘッダーおよびフッダーには何も入れないでください。

1. Characters and Line Breaks

**2-1. Font Size and Line Breaks**

使用言語は、日本語または英語とします。タイトル、著者名、（所属）、メールアドレスを記入してください。日本語のタイトル、サブタイトル、著者名とメールアドレスはＭＳＰゴシック、英文タイトル、サブタイトル、著者名とメールアドレスはTimes New Romanで記入してください。日英共文字の大きさはタイトル16pt、サブタイトル14pt、著者名とメールアドレスは10pt、右寄せで記入してください。

本文は10ptの2段組みとし、片側25字くらい×51行、段間は10mmを基準としてください。

章タイトルの行間は2行分 (ダブルスペース) とし、節タイトルの行間は1行としてください。節と節の間は1行空けてください。

**2-2. Font**

章タイトル・節タイトルはMSPゴシック太字、10pt、日本語の本文はMSP明朝、英文の本文はTimes New Romanとします。長文の引用は、

長文の引用文は2字下げとします。長文の引用文は2字下げとします。長文の引用文は2字下げとします。

のように、2字下げで引用してください。本文中に注を付す際には1)、左のように「1)」を上付きにします。文末の注や参考文献は9ptで表記してください。

1. Figures

本文中の図表には通し番号をふり、9pt、MSP明朝、英語の場合はTimes New Romanでキャプションを付してください。キャプションは左揃えで、表の場合は表の上部に、図の場合は図の下部に記してください。

表 1サンプル

|  |
| --- |
|  |

|  |
| --- |
|  |

図 1サンプル

［注］

1. 箱書きには「十二月巻二巻」とあるが、 「京洛月次風俗図巻」は、売り立て目録に記された名称である。
2. 歳時と関連した絵画史の流れを把握するにあたっては、武田恒夫『日本絵画と歳時―景物画史論―』 （ぺりかん社、一九九〇年四月） を参照した。ただし武田氏は、同書のなかにおいては、詞書をもつ月次風俗画の問題については、触れられていない。
3. 例えば我妻直美氏の「研究資料江戸「月次風俗画」研究」 （ 『國華』一二四三号、一九九九年） に掲載された「江戸「月次風俗図」リスト」には、一九点の作品がリスト化されているが、その内、一〇点が巻子となっている、といった具合である。ただし本リストには詞書の有無についての項目がないので、その点は不明である。
4. 藤井裕之「摂津の四季耕作図―月次絵の継承と展開」 （神奈川大学日本常民文化研究所編『歴史と民俗』一八号、二〇〇二年三月） 、藤井氏のこの見解は武田恒夫『洛中洛外図』 （京都国立博物館編、 一九六六年） ・ 『日本絵画と歳時』 （ぺりかん社、一九九〇年） に依拠している。
5. ＮＨＫプロモーション発行 （一九九三年） 掲載、№19図版。個人蔵。

※やむを得ず、他の記述スタイルを引用する場合は、本論文内で統一されていること。

＜注意事項＞

**注釈につきまして**

Wordの機能にある

[参考資料]-[注釈]機能を使う場合、2段組みに設定していると、前ページのような表示になりません。

作成中に注釈機能をお使いいただく場合、

文注釈の前または後に同様の数字を記載しておき、原稿完成後に文末注釈をテキストコピーで、テキストとして貼り付けてから注釈機能を削除するなどして、機能が入っていない状態で提出してください。

**図表につきまして**

表番号を連番で付けることができる「図番号の挿入…」機能はご利用いただけますので、表記方法を参考にしてご利用ください。

**ヘッダーとフッダーにつきまして**

ジャーナル発行時に使用しますので、消さないようにお願いいたします。

不明な場合は、事前に事務局にご連絡ください。